

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	子ども育成課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	2.子育て・子育て支援と教育学習環境の充実				
分野別方針	(3) 保育環境の充実		実施計画事業	2) 保育サービス充実事業 (No.13)				
予算等事業名	延長保育促進事業							
目的	民間保育所、私立幼稚園への支援。公立保育園を運営することにより保育サービスを確保するとともに、多様な保育ニーズに対応するためサービスの充実をすすめる。							
内容	延長保育を実施する民間保育所に補助金を支出し、子育て支援及び児童福祉の向上を図る。							
根拠法令・条例等	児童福祉法							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 削減は困難			
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難			
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)						
	【説明】						

総合評価

実績	延長保育実施施設 二宮、みちる、百合が丘保育園						
中間評価との相違点							
事業指標(数値指標)	延長保育実施施設数						
前期(27年度)目標値				3	【目標値の根拠または数値で表わせない指標】		
	単位: 施設						
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	次世代育成支援行動計画(後期計画)の目標事業量による			
	3						

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		9,738	9,738				
財源内訳	一般財源	3,246	4,551				
	国庫支出金						
	県支出金	6,492	5,187				
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 共働き世帯、ひとり親世帯の増加により、延長保育は必要。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 公立保育所は町での実施。私立保育所は各園で実施している。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	A
	【説明】 実施保育所により、利用人数に増減はあるが、必要としている人はいる。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	A
	【説明】 延長保育料は各保育所が徴収しており、県の補助対象事業となっている。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 共働き世帯、ひとり親世帯の増加により、延長保育は必要となっているので、今後も実施していく。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	平成27年度からスタートする子ども・子育て支援新制度では、地域子ども・子育て支援事業として、支援事業計画の中に位置づけられ、実施していく。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	保護者の就労形態の多様性から、必要な保育サービスである。		
今後の方向性	平成27年度から予定している子ども・子育て支援新制度に向け、引き続き取り組む。		